

令和元年11月8日

「第17回文化庁文化交流使フォーラム」の開催 ～日本の心を世界に伝える～ (文化庁「文化交流使」活動報告会)

文化庁では、平成15年度から、芸術家、文化人等、文化に携わる人々を「文化交流使」に指名し、世界の人々の、日本文化への理解の深化につながる活動や、外国の文化人とのネットワークづくりにつながる活動を展開しています(別紙1参照)。この度以下のとおり、平成30年度に海外へ派遣した3名の「文化交流使」によるフォーラムを文化庁が主催し、海外で行った実演やワークショップ等の活動報告を行いますので、お知らせいたします。

1. 日程
令和元年12月2日(月) 15:00～18:05(予定)
2. 会場
東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール(地下2階)
(東京都文京区本郷7-3-1)
3. 出演者(予定) ※敬称略, 50音順
【文化交流使】
かさまつ やすひろ
笠松 泰洋 (作曲家)
たまがわ な な ぶく
玉川 奈々福 (浪曲師・曲師)
よねかわ としこ
米川 敏子 (生田流箏曲・地歌 演奏家)
【モデレーター】
サヘル・ローズ(タレント、女優)
4. 公式ホームページ
<http://culturalenvoy.jp/>
5. 参加方法
入場無料。事前申込制(抽選)。公式ホームページ又は別添チラシの申込フォーム(FAX)による。

※取材を御希望の方は、令和元年11月25日(月)17時までに、別紙2の取材申込書をFAXにてお申し込みください。

<担当> 文化庁文化経済・国際課
国際文化交流室長：鈴木 律子(内線3153)
国際文化交流室専門官：徳留 丈士(内線3167)
電話：03-5253-4111(代表) 03-6734-3110(直通)
FAX：03-6734-3816

文化庁文化交流使事業について（概要）
(Japan Cultural Envoy)

【目的・趣旨】

諸外国における日本文化への理解や日本と諸外国の芸術家・文化人等の連携協力を促進し、もって国際文化交流の振興を図るため、文化庁では、平成15年度より、芸術家、文化人、研究者等、文化に携わる人々を一定期間諸外国へ派遣する「文化庁文化交流使事業」を実施している。

【事業の概要】

「文化交流使」の活動の概要は以下のとおり。

①概要

芸術家・文化人等を海外へ派遣し、実演、実技指導、講演、講義、上映、展示、共同制作、情報交換等を行う。

〔芸術家・文化人等には、複数の芸術家・文化人等で構成された1組の文化交流使とみなすことがふさわしいと文化庁が判断したものも含まれる。〕

②指名期間

原則として1か月以上12か月以内（最長1年）

※1か月につき8回以上、文化交流使としての活動を行う。

③文化庁の負担

交通費、現地滞在費（定額の宿泊費と日当）、現地での活動経費（活動期間に応じた定額の謝金）等

【活動実績】

平成15年度から30年度までに、延べ137名と26組（団体）の文化交流使が世界86か国以上で活動を行った。

※実績は、現地滞在者型（平成15年度～平成21年度）及び短期指名型（平成20年度～25年度）を含む。

【「文化交流使」の指名手続】

「文化交流使」は、「文化交流使」事業委員会[※]の推薦を経て、文化庁長官によって指名される。

（※「文化交流使」事業委員会は、「文化交流使」事業の適正・効率的な執行を担保するため、文化庁長官の下に置かれる委員会で、学識経験者、関係行政機関等から構成される。）

令和元年11月8日
文 化 庁

「第17回文化庁文化交流使フォーラム」
取材申込書

1. 開催日時

令和元年12月2日（月）15:00～18:05（予定）

2. 開催場所

東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール（地下2階）
（東京都文京区本郷7-3-1）

* 取材を希望される場合は、取材内容を御記入の上、FAXでお申し込みください。

<取材申込先>

文化庁文化経済・国際課国際文化交流室
専門官 徳留 丈士（内線3167）
振興係員 古川 幸恵（内線3110）
代表：03-5253-4111
Fax：03-6734-3816

【取材内容記入欄】

■ 会社名

TEL :

■取材内容に✓を付けてください。

カメラ

動画 台 / スチール 台

■担当者名（全ての方のお名前を記入してください。）

ペン

その他（個別取材などを御希望の場合は、取材対象者を御記入ください。）



The 17th Japan Cultural Envoy Forum

第17回 文化庁 文化交流使 フォーラム

文化庁文化交流使活動報告会

2019年12月2日[月]

開場 14:30 開演 15:00 18:05終了予定

会場 東京大学 伊藤国際学術研究センター
伊藤謝恩ホール(地下2階) 東京都文京区本郷7-3-1

主催 文化庁

Monday, December 2, 2019 at 3:00 PM

Doors open at 2:30 PM, event is to end at 6:05 PM

Ito Hall (B2 Floor), Ito International Research Center,
The University of Tokyo

7-3-1 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

Host: Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

入場無料 (事前申込制)

Free of Charge (Advance Registration Required)

<https://culturalenvoy.jp/>



The 17th Japan Cultural Envoy Forum

第17回 文化庁文化交流使フォーラム 文化庁文化交流使活動報告会

文化庁では、日本文化の発信を目的に、芸術家、文化人等を「文化交流使」として海外に派遣しています。

The Agency for Cultural Affairs, Government of Japan has sent artists and other cultural figures abroad to serve as "Japan Cultural Envoys," with a view to disseminating Japanese Culture.

モデレーター Moderator



サヘル・ローズ Sahel ROSA

タレント/女優 Actress

1985年、イラン生まれ。8歳で来日。日本語を小学校の校長先生から学ぶ。舞台『恭しき娼婦』では主演を務め、映画『西北西』や、主演映画『冷たい床』は様々な国際映画祭で正式出品され、最優秀主演女優賞にノミネートされるなど、映画や舞台、女優としても活動の幅を広げている。第9回若者力大賞を受賞。芸能活動以外にも、国際人権NGOの「すべての子どもに家庭を」の活動で親善大使を務めている。

出演者 Presenters



笠松 泰洋 KASAMATSU Yasuhiro

作曲家 Music Composer

作曲を故三善晃、ピアノを故ゴールドベルク山根美代子、オーボエを故岩崎勇の各氏に師事。室内楽からミュージカル、オペラまで幅広く作曲して発表。また、演劇、ダンス作品、映画・テレビの映像作品等に数多くの音楽を提供している。またオーボエとオーボエ系民族楽器(ズルナ、メイ)を演奏し、様々なレコーディングやライブに参加している。



玉川 奈々福 TAMAGAWA Nanafuku

浪曲師・曲師
Rokyoku Artist/
Kyokushi (Shamisen player who accompanies a Rokyoku singer)

1995年玉川福太郎に曲師として入門。師の勧めにより2001年より浪曲師としても活動。2004年より浪曲公演のプロデュースを開始。2006年12月、芸名を美穂子から奈々福に改め名披露目。2012年一般社団法人日本浪曲協会理事に就任。様々なプロデュースを行う他、自作の新作浪曲も手掛け、他ジャンルの芸能・音楽との交流も多岐にわたって行う。2019年、第11回伊丹十三賞受賞。



米川 敏子 YONEKAWA Tosiko II

生田流箏曲・地歌 演奏家

Ikuta-ryū sōkyoku (music of koto, 13-stringed zither);
ziuta (chamber music style shamisen music)

幼少より、人間国宝である母・初代米川敏子から生田流箏曲、地歌の指導を受け、古典の基礎を身につける。近年は、リサイタルの開催、多数の海外公演、創邦21理事長として作曲にも力を入れ多方面で活躍中。日本芸術院賞、紫綬褒章他受賞。くらしき作陽大学音楽学部音楽学科(邦楽)特任教授。公益社団法人日本三曲協会常任理事。

プログラム Program

- オープニングアクト
- 開会挨拶 (文化庁長官)
- 活動報告 (文化交流使3名)
- トークセッション (文化交流使3名, 文化庁長官)
- エンディングアクト
- Opening Act
- Opening Remarks by the Commissioner for Cultural Affairs
- Reports from Japan Cultural Envoys
- Panel Discussion by Japan Cultural Envoys with the Commissioner for Cultural Affairs
- Ending Act

入場申込方法 Ticket Reservation

必要事項を記入の上、インターネット又はFAXでお申し込みください。FAX申込の場合、申込フォームに必要事項を記入してお送りください。

申込受付: 2019年11月22日(金)正午まで

- 申込多数の場合は抽選とし、発表は入場券の送付をもって代えさせていただきます。
- 入場券は電子メールまたは郵送にてお送りいたします。入場時受付に提出してください。

Reservations are accepted online or by fax until Friday, November 22 at 12:00 PM

- If there are too many applications, seats will be decided by drawing. If you win the drawing, we will send you your ticket.
- Tickets will be sent by E-mail or post. Please be sure to bring your ticket to the event.

インターネット申込 Online Reservation
<https://culturalenvoy.jp/>



交通案内 Access



会場

東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール(地下2階)

東京都文京区本郷7-3-1

- 都営地下鉄 大江戸線 本郷三丁目駅下車 徒歩6分
- 東京メトロ 丸の内線 本郷三丁目駅下車 徒歩8分

Ito Hall (B2 Floor), Ito International Research Center,
The University of Tokyo

7-3-1 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

- Oedo Toei Subway Line 6 minutes walk from Hongo-sancho Station
- Marunouchi Tokyo Metro Line 8 minutes walk from Hongo-sancho Station

FAX申込フォーム FAX Form

*必ず御記入ください。

■ 氏名(フリガナ)* Name

■ 住所* Address 〒

■ 所属 Affiliation

FAX: 03-3508-1695

■ TEL*

■ FAX

■ 日→英同時通訳レシーバー I request an audio interpretation device

要 Yes 不要 No

記載いただく個人情報については、本フォーラム申込受付の目的以外で使用することはありません。また、個人情報「第17回文化庁文化交流使フォーラム」受付事務局を除くほかの機関・業者等に提供することはありません。Information you provide will never be used for anything other than this ticket application. Your private information will not be seen by any organization other than the Agency for Cultural Affairs, Government of Japan and the 17th Japan Cultural Envoy Forum Registration Office.

お問合せ Contact

「第17回文化庁文化交流使フォーラム」 受付事務局

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞が関ビル14階
日本コンベンションサービス株式会社内

The 17th Japan Cultural Envoy Forum Registration Office

Japan Convention Services, Inc.,
14F Daido Seimei Kasumigaseki Bldg.
1-4-2 Kasumigaseki,
Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013

TEL : 03-3508-1277

E-mail: jcef2019w@convention.co.jp